

4 月 23 日：社会隔離の緩和でベトナム株は上昇

ベトナム株は上昇、ハノイとホーチミンという 2 大都市での社会隔離策の緩和に政府が合意したことで、新型コロナウイルスによって打撃を受けた経済の回復への期待感が大きく高まった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 4.99 ポイント (0.65%高) 上昇し 773.91 ポイントで取引を終えた。出来高は 2 億 580 万株で売買代金にして 3.3 兆ドンであった。前日に比べてそれぞれ 19%、22%減少した。

原油価格の上昇を受けて、ベトナムの石油関連セクターのペトロベトナムガス (GAS)、ペトロリメックス (PLX)、ペトロベトナムドリリング (PVD) といった銘柄が上昇した。ブレント原油先物価格は水曜日に 5%ほど上昇した後に、1.6%の続伸となった。WTI 原油先物指数も 2%ほど上昇し 1 バレル 14.06 ドルで取引されていた。

VN30 指数の内の 16 銘柄が上昇し、9 銘柄が下落した。5 銘柄が変わらずだった。ホアファットグループ (HPG) が出来高トップとなり 830 万株が取引された。3.9%上昇し 21,600 ドンで取引を終えた。

サイゴンハノイ証券によると、火曜日の下落によってベトナム株は投資家にとってより魅力的になった。しかし、出来高は減少しており、テクニカル的な上昇が起こりやすくなっているとのことだった。

外国人投資家は売り越しを継続。ホーチミン取引所で 3000 億ドンほどの売り越し。HD バンク (HDB)、ベトコムバンク (VCB)、VP バンク (VPB) などに売りが集まった。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.17 ポイント (0.16%) 高の 106.97 ポイントで取引を終えた。しかしながら、アジアコマーシャル銀行 (ACB) と CEO グループ (CEO) はそれぞれ 0.5%、1.5%安の 20,300 ドン、6,800 ドンで取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。